記入例

（第１－１号様式）

# 平成２９年度　ものづくり企業技術力向上支援事業　申請書
## （佐賀さいこう！ものづくり産業振興・雇用創造プロジェクト）

佐賀県地域活性化雇用創造プロジェクト推進協議会
　会　　長　　石橋　正彦　　様

　ものづくり企業技術力向上支援事業について、本補助金制度の内容・支給要件（不支給要件）について確認をした上で以下のとおり提出します。また、当該計画書及び添付資料の内容について相違ありません。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 提出日 | 平成　29　年　5月　1　日 | 本プロジェクトへの参加状況 | ☑　申請済み　　☐　未申請 |
| 事業主（事業主が法人である場合は、主たる事務所の所在地、法人の名称、代表者の氏名を記入してください。） | 法人(予定)名（フリガナ）　（※個人事業の場合、屋号名等を記入して下さい）<br>サガサイコウキンゾクコウギョウ　カブシキガイシャ<br>佐賀さいこう金属工業　　株式会社<br>役職・代表者氏名（フリガナ）　（※役職名は、法人の場合のみ）<br>ダイヒョウトリシマリヤク　サガ　サイコ<br>代表取締役　　佐賀　最子　　㊞ | | |
| | 主たる事業所の所在地　〒　●●●－●●●●　電話番号　09●●　（　●●　）●●●●<br>佐賀県●●●●●●●●● | | |
| 担当者 | 氏名・役職（フリガナ）<br>コヨウ　マサノリ　ソウムカチョウ<br>雇用　正規　総務課長 | 電話番号　09●●　（　●●　）●●●●<br>Ｅメールアドレス<br>●●●@●●● | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 事業所の業種・標準産業分類（中分類） | 業種 | 金属製品製造業 | 標準産業分類・中分類番号 | 24 |
| 企業の資本の額又は出資の総額 | 4，000　万円 | 企業全体の常時雇用する労働者の数 | 50　人 | |
| 本事業により目指す事業拡大等の目標、見通し | ・現在、当社ではマシニングセンターを新規導入し、高付加価値製品の開発と量産に取り組む計画を持っている。<br>・同設備の導入に際し、当社社員2名をポリテクセンター佐賀の研修を受講させる。<br>・今年度中に量産体制を確立し、新規に1名の正社員を雇用する計画である。 | | | |
| 補助金申請額 | 20，000　円 | | | |
| 補助対象経費 | ３２，０００　円 | 内訳 | １６，０００　円×　２　人 | |
| 本事業による雇用増加予定数 | 正社員　　1　人 | | | |

（注１）補助金申請額は、対象者一人あたり 10,000 円を上限とします。
（注２）補助金申請額は、千円単位としてください。（千円未満の端数がある場合は切り捨て）

記入例

（第１－２号様式）

# 平成２９年度　ものづくり企業技術力向上支援事業　計画書
## （佐賀さいこう！ものづくり産業振興・雇用創造プロジェクト）

| 受講予定者氏名<br>（年齢・性別） | 研修名<br>（実施機関名） | 研修日 |
|---|---|---|
| 佐賀　太郎<br>(28 歳・男) | マシニングセンタ実践技術･プログラミング編<br>（ポリテクセンター佐賀）<br>受講料：　１６，０００　円 | 平成２９年８月１９日<br>～平成２９年８月２７日 |
| 佐賀　花子<br>(25 歳・女) | マシニングセンタ実践技術･プログラミング編<br>（ポリテクセンター佐賀）<br>受講料：　１６，０００　円 | 平成２９年８月１９日<br>～平成２９年８月２７日 |
| | 受講料：　　円 | 平成　年　月　日<br>～平成　年　月　日 |
| | 受講料：　　円 | 平成　年　月　日<br>～平成　年　月　日 |
| | 受講料：　　円 | 平成　年　月　日<br>～平成　年　月　日 |
| | 受講料：　　円 | 平成　年　月　日<br>～平成　年　月　日 |

| | |
|---|---|
| 当該研修に係る他の補助金の受給状況<br>（申請予定含む） | 無し。 |

（注）他の補助金等を受けた、または受けようとしている場合には、 補助金等の内訳がわかる資料（交付申請書にかかる内訳書、交付決定通知書等）を添付してください。

添付書類

- ☑ 研修会のパンフレットなど研修概要（実施機関、研修日、研修内容、受講料等）が分かる資料
- ☑ 受講予定者との雇用関係が分かる資料（雇用契約書（雇入れ通知書）等の写し）